



如月

日本では旧暦 2 月を如月(きさらぎ)と呼びます。

語源の由来は、寒さのために更に着物を重ねて着るので「衣更着」という説があります。

乳飲み子と通勤

優しい日差しの冬の午後、区内のお菓子屋さんの駐車場で待ち合わせの猫さんを亡くされたご家族をお迎えいたしました。

駐車場には孫娘を伴ってシーツに包まれた猫さんを抱いた奥様が既に待っておられました。

亡くなった猫さんは、お孫さんのお母さん、つまり奥様の娘さんが当時の通勤路で目の開いてない乳児の状態に保護育て上げたのだそうです。

獣医さんや周りの人達には、育てるのは無理だと忠告を受けました。

乳児の体温が下がらないように四六時中、肌着の上から離れないように工夫したそうです。

勤務先の会社も理解して下さい、哺乳瓶をカバンに入れて

乳児と通勤する日々が続きました。

その後は病気や怪我も無くすくすく育ち、

歯も生え揃った頃にはご自宅で暮らすようになりました。

ご葬儀の前に奥様はお孫さんに自分のお母さんが成し得た事を懐かしそうに語っておりました。



母のもとへ

まだ日陰に雪が残る1月の昼下がりにワンちゃんのお迎えをいたしました。

市内で農業を営んでいるご主人が広い庭の一角に作られた犬舎の中の亡くなったワンちゃんのもとへ案内して下さいました。

ご主人は約8年前に元の飼い主が他界した

このワンちゃんを縁あって引き取りました。

故人が飼われていたのはこの子の他に母犬もいたそうです。

事情を知っていた御主人は母子一緒に引き取るつもりでいましたが、

母犬は元の飼い主を追う様に死んでしまったのだそうです。

その後、子供の方はご主人のもと大事にしてもらっていました。

ご主人は楽しかった思い出話とともに、「お母さんのもとへ行きなさい」と、ワンちゃんに最後の言葉を掛けておられました。



{お知らせ} 平成 25 年春彼岸会行事日程について



期日:・3月20日(春分の日)・3月23日(土)・3月24日(日)

読経時間:午前11時と午後2時の2回と予定させていただいております。